



門まわり商品

'17.4改訂

ブルーム門柱M2型・M3型

取付説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
 末永くご愛用いただくために、この「取付説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

施工上の注意事項

1. モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれており、腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
2. 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。
 また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので、取扱いには十分注意してください。
3. 施工完了後に取りつけ作業をしたねじ類の締め具合をもう一度確かめてください。
4. 電気配線、結線工事は電気工事の有資格者にご依頼ください。
5. この取付説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

門柱の構成

品 名	型式コード	ブルーム門柱M2型	ブルーム門柱M3型
M 2 型 本 体	BMPM2-H15	1	
M 3 型 本 体	BMPM3-H15		1
L E - E 8	LE-E8BKL	1	1
アルメールUT1型(ダイヤル錠仕様)	AM-UT1D-BK	1	
アルメールWF2型	AM-WF2		1
06:ポスト台座	06PD	1	
ベースA	BMPM-BA	1	1
06:表札	06NP		1
梱 包 数		5	5

施工の前に(梱包内容詳細表)

●ブルーム門柱M2型 本体

名 称	形 状	数 量
門 柱 本 体		1
ア ン カ ー 棒		1
インターホン台座		1
トラス十字小ネジ M4×12L		2
ナベ十字ドリルネジ φ4×14L		2
取 付 説 明 書 取 扱 説 明 書		各1
アルファベットシール		1

●ブルーム門柱M3型 本体

名 称	形 状	数 量
門 柱 本 体		1
ア ン カ ー 棒		1
インターホン台座		1
トラス十字小ネジ M4×12L		2
ナベ十字小ネジ M5×14L		2
ナベ十字ドリルネジ φ4×14L		2
取 付 説 明 書 取 扱 説 明 書		各1

●アルメールUT1型(ダイヤル錠仕様)

名 称	形 状	数 量
ポ ス ト 本 体		1
取 付 説 明 書 取 扱 説 明 書 ダイヤル錠の操作方法 縦型ポスト 取出口扉の変更方法		各1

●06:表札

名 称	形 状	数 量
表 札 本 体		1
取付・取扱説明書		1
六角穴付止めネジ M5×35 ^L	(使用しません)	2
六 角 レ ン チ	(使用しません)	1
アルファベットシール		1
接 着 剤	(使用しません)	1

●LE-E8BKL

名 称	形 状	数 量
照 明 本 体		1
取付・取扱説明書		1

●アルメールWF2型

名 称	形 状	数 量
ポ ス ト 本 体		1
木 ネ ジ φ4.1×25 ^L	(使用しません)	4
平 座 金	(使用しません)	4
P Y プ ラ グ	(使用しません)	4
取 付 説 明 書 取 扱 説 明 書		各1

●ベースA

名 称	形 状	数 量
ベ ー ス A		1

●06:ポスト台座

名 称	形 状	数 量
ポ ス ト 台 座		1
取付スペーサー		2
ナベ十字小ネジ M5×30 ^L		4
ナベ十字小ネジ M4×10 ^L	(ワッシャ付)	4

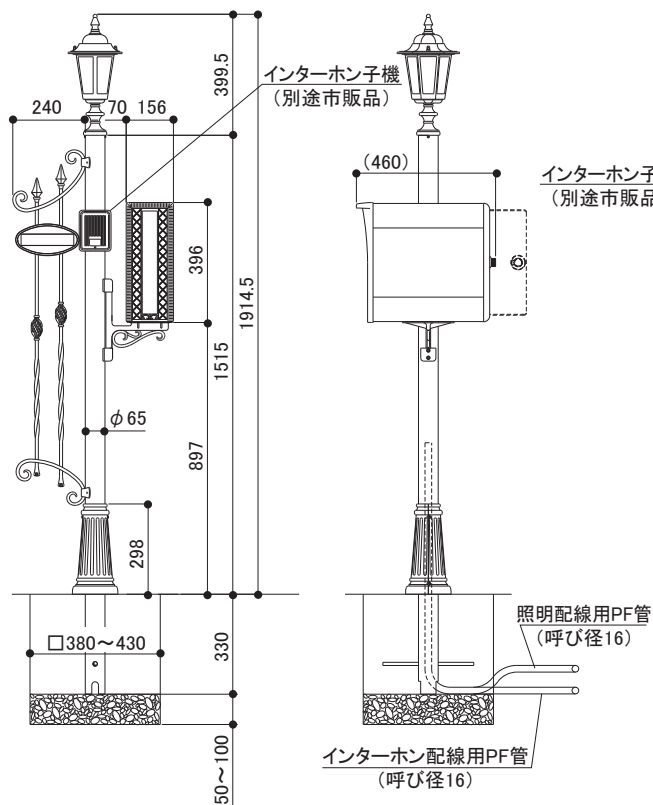
施工の手順

■施工は、番号順(1 → 2 … 10)に作業してください。

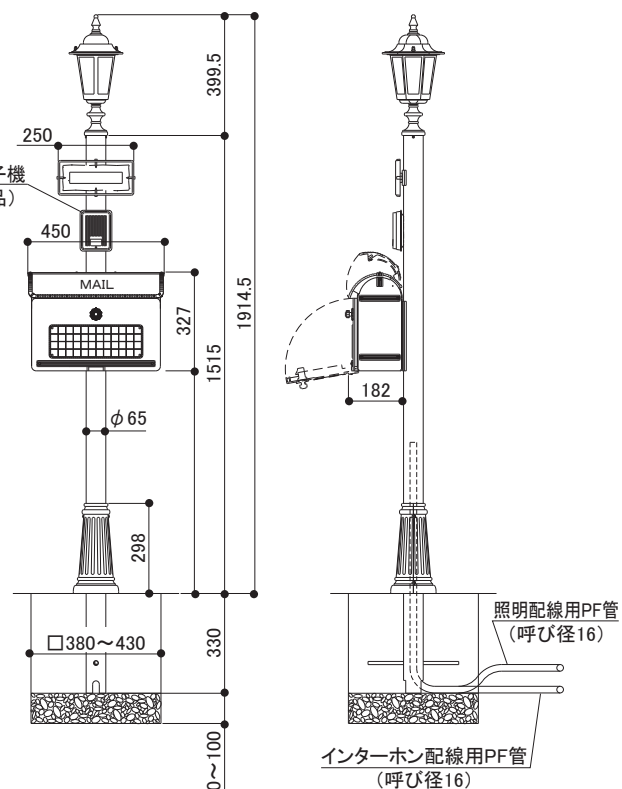
1 据付図

●ブルーム門柱M2型

(左右勝手を変更することができます)



●ブルーム門柱M3型

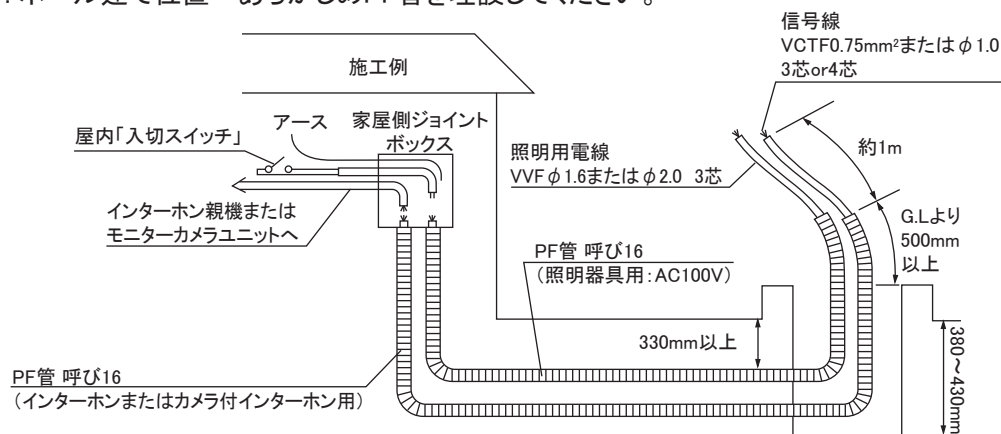


2 配線工事

- 電気配線工事は専門の電気工事店にご依頼ください。
- 照明用電線と信号線は電線管による隔離が必要です。
- 照明用電線、VVF $\phi 1.6$ または $\phi 2.0$ の3芯単線(アース線を含む)

信号線(インターホン、カメラ付インターホン用)は、VCTF0.75mm²または $\phi 1.0$ 単線3芯(カメラ付インターホン子機の場合は4芯)を準備してください。

1. ポール建て位置へあらかじめPF管を埋設してください。



3 ポール本体の施工

① 穴の確保

1. 決められた寸法の基礎穴を掘り、ポール内水溜まり防止のため、50～100mmの栗石を必ず敷く。

② 配管工事 ※電気工事店にご依頼ください。

1. ポール内部の決められた高さまで電源線(照明用等)および信号線(インターホン子機用等)用PF管をあらかじめ立ち上げておく。

③ ポール本体を立てる

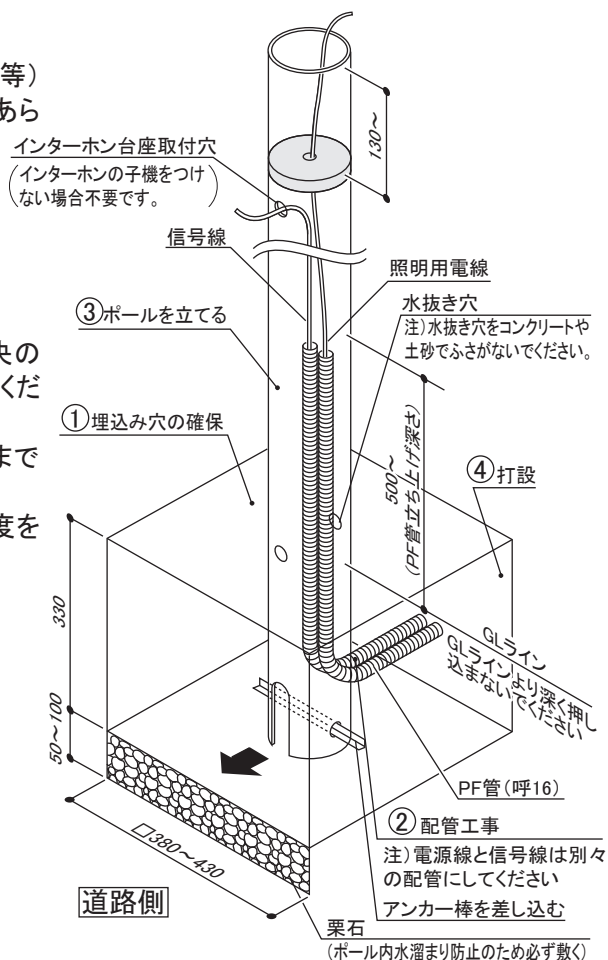
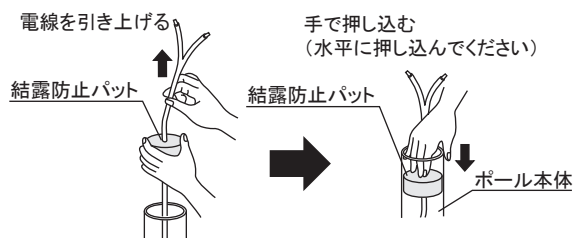
1. ポール内部の結露防止パットを取り出しておく。後から使用します。大切に保管してください。
2. ポール内部にPF管を通す。
3. ポール本体に同梱のアンカー棒を差し込む。
4. PF管内の電線を引き上げて、結露防止パット中央の穴に通す。(電線はポール天面以上に引き上げてください。)
5. 電線を通した結露防止パットを決められた深さまで水平に押し込む。
6. ポールを立て、埋込位置、高さ、垂直度、水平度を調整し、添え木などで固定する。

注) GLラインより深く埋め込まないでください。

④ 打設

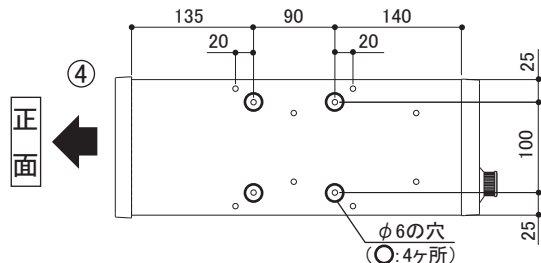
1. コンクリートを流し込んでください。

■電線の引き込み

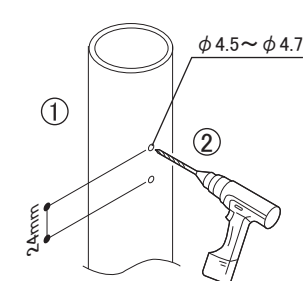


4 ポストの取り付け(ブルーム門柱M2型)

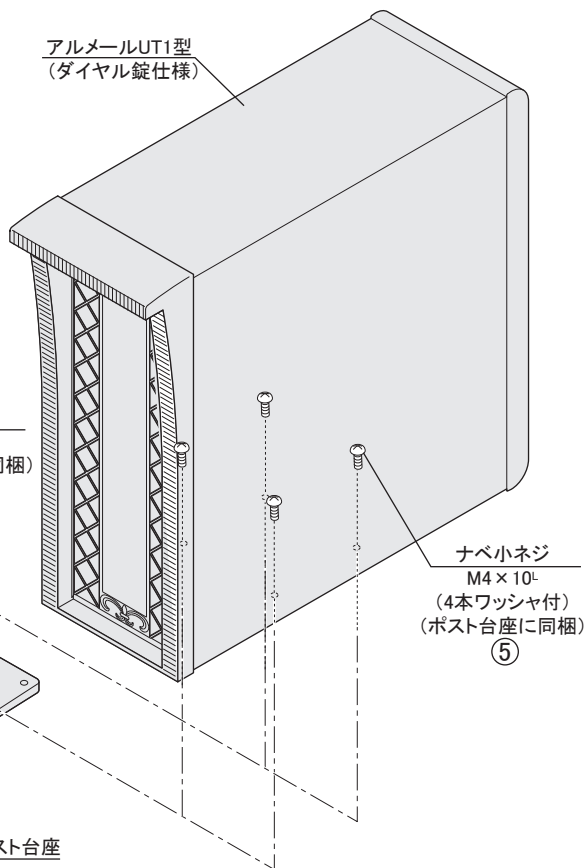
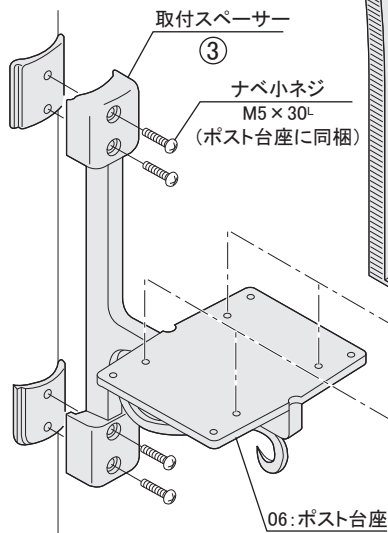
- ① ポストの取り付け位置(高さ)を確認する。
- ② 付属のオプション取付スペーサーをポールに当てて位置を決め、 $\phi 4.5 \sim \phi 4.7$ のドリルでポールに穴加工する。(4ヶ所)
- ③ 取付スペーサーを配してから06:ポスト台座をナベ小ネジM5×30^L 4本(ポスト台座に同梱)で取り付ける。
- ④ ポスト穴加工図(底面図)を参照し、アルメールUT1型の底面に $\phi 6$ の穴をあけてください。(○:4ヶ所)
- ⑤ アルメールUT1型(ダイヤル錠仕様)を06:ポスト台座にナベ小ネジM4×10^L 4本(ポスト台座に同梱)にて取り付ける。



ポスト穴加工図(底面図)

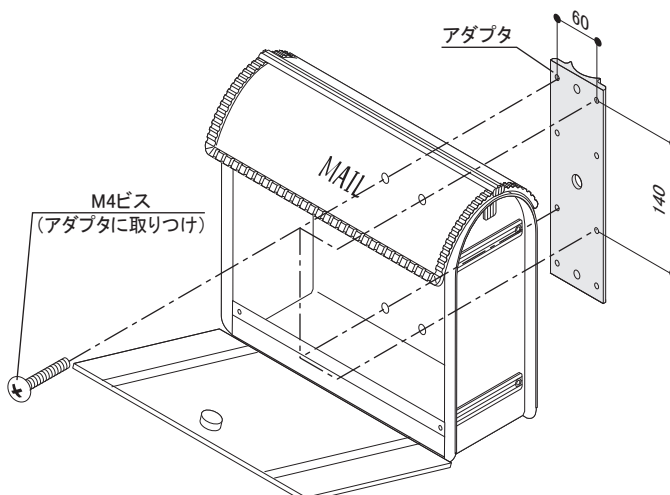
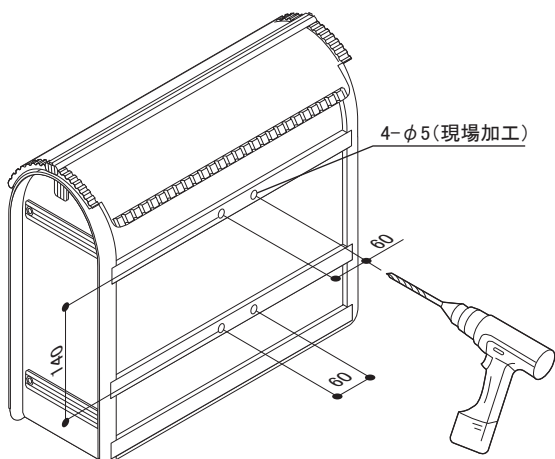


注)ドリルの刃で電線を傷つけないようにしてください。



5 ポストの取り付け(ブルーム門柱M3型)

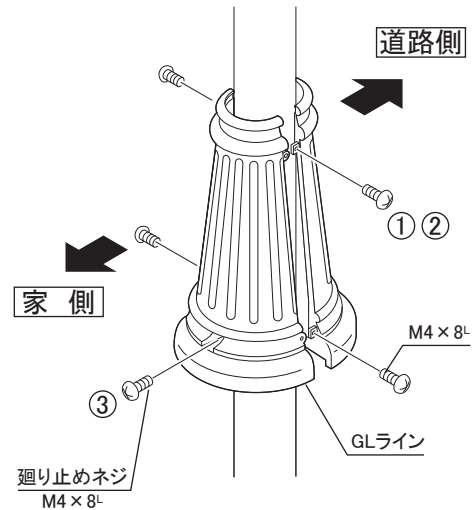
- ① 下図の寸法の位置に後面から、 $\phi 5$ のドリルで4ヶ所穴をあけてください。
注) それ以外の穴をあけて取り付けないでください。
強度不足による落下のおそれがあります。
- ② アダプタに取り付けしているネジを使って、取出口蓋をあけて、ポスト内側から、取り付けてください。



6 ベースの取りつけ

注) ベース底面とGLラインを揃えて施工してください。
(ベース底面に接する面は必ずモルタルを埋めてください。)

- ① ベースの廻り止めのネジ(M4×8L 1本)をゆるめて、前後のベースを止めているネジ(M4×8L 4本)を一旦外す。
- ② 前・後のベースを合わせ、ネジ(M4×8L 4本)で固定する。
- ③ ベースの廻り止めのネジ(M4×8L 1本)でポールに当たるまで締めつける。



注) 廻り止めのネジがある方が **家側** です。

7 インターホンの取り付け

注1) ネジ止めにインパクトドリルドライバーは、使用しないでください。
(ネジがきかなくなるおそれがあります。)

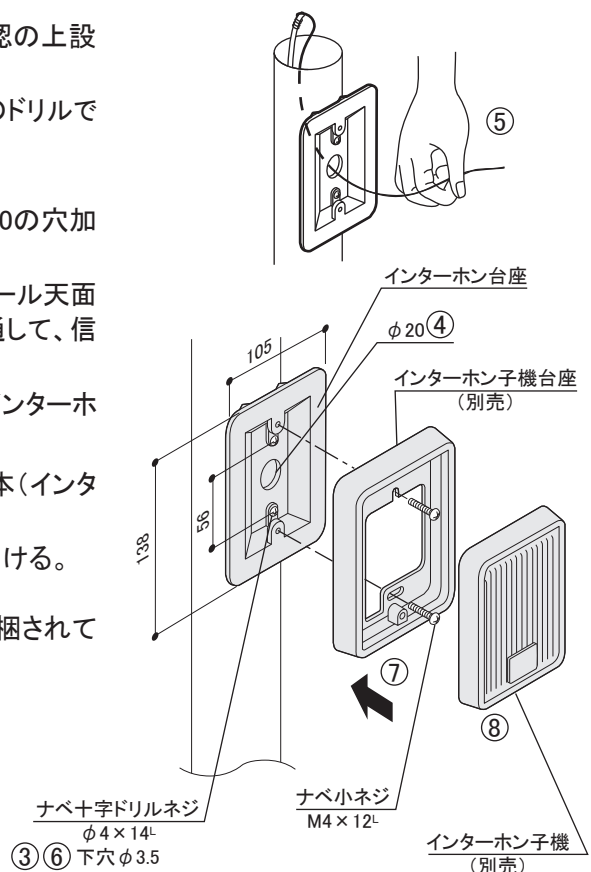
注2) カメラ付インターホン子機(露出型スイッチボックス1ヶ所用適合品)も取り付け可能です。取付高さが低い場合は、カメラ角度調節台(別売)等が必要となることがあります。詳しくは、各メーカーの撮像範囲をお確かめの上、お取り付けください。

- ① 配線の確保。
- ② 取付高さの設定。(カメラ取付時には、撮像範囲を確認の上設定する)
- ③ インターホン台座をポールに当てて位置を決め、φ3.5のドリルでポールに穴加工する。(2ヶ所)

注) 電線を傷付けないようにしてください。

- ④ インターホン台座を取付位置に当てて、配線用のφ20の穴加工をする(ホルソー使用)
- ⑤ 信号線をポール本体から引き出す。予め、信号線をポール天面より上に引き出しておき針金のようなもので配線穴を通して、信号線に巻きつけて針金を引っ張り出す。
- ⑥ インターホン台座をナベ十字ドリルネジφ4×14-2本(インターホン台座に同梱)でポールに固定する。
- ⑦ インターホン子機台座(別売)をナベ小ネジM4×12-2本(インターホン台座に仮組)で取りつける。
- ⑧ インターホン子機(別売)本体を結線し、台座に取りつける。

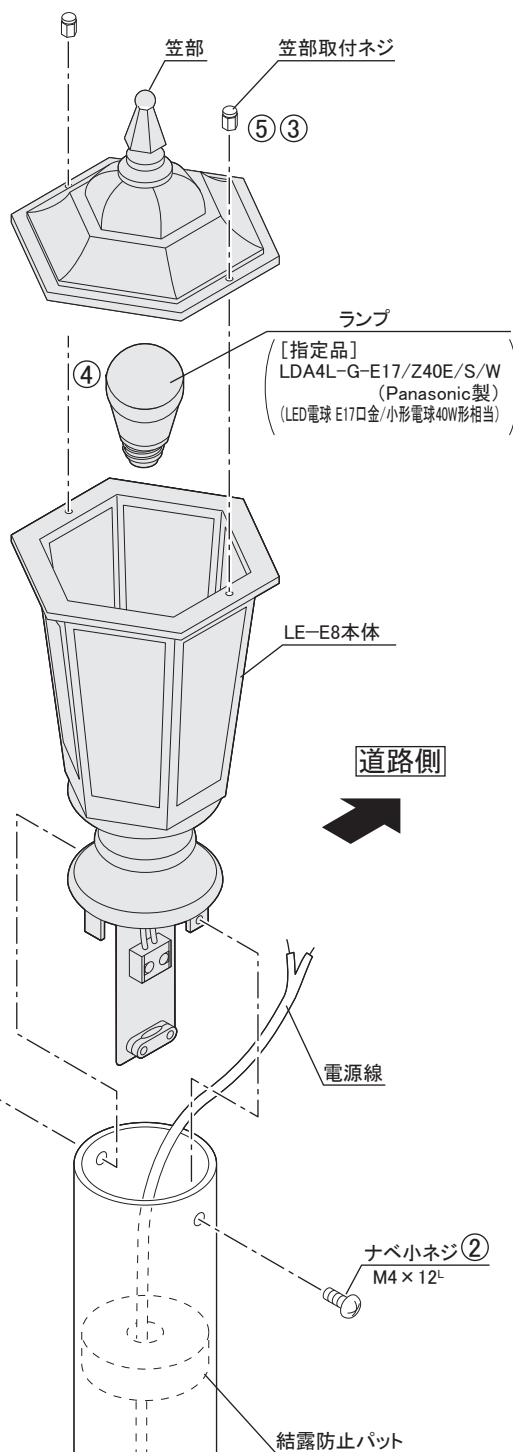
結線方法および取付方法は、インターホン子機に同梱されている説明書に従って施工してください。



8

※照明器具にも取付説明書を同梱してあります。必ずご参照ください。
※結露防止パットが取り付けられていることを確認してください。

- 注1) 電線は奥まで差し込み、端子ネジを確実に締めつけてください。
接触不良により発熱し、火災の原因となります。
- 注2) 設置端子ネジからD種(第三種)接地工事を行ってください。
- 注3) 電源線押えて電源線をしっかり押さえてください。



- ② 照明器具本体をポールにナベ小ネジM4×12^L2本(LE-E8本体に仮組)で取りつける。
 - ③ 笠部の取付ネジ2本をゆるめて、笠部を外す。
 - ④ ランプを手でまわして確実に取りつける。
- ※ ランプは一般市販品です。破損した場合は、お近くのホームセンター、電器店でお買い求めください。

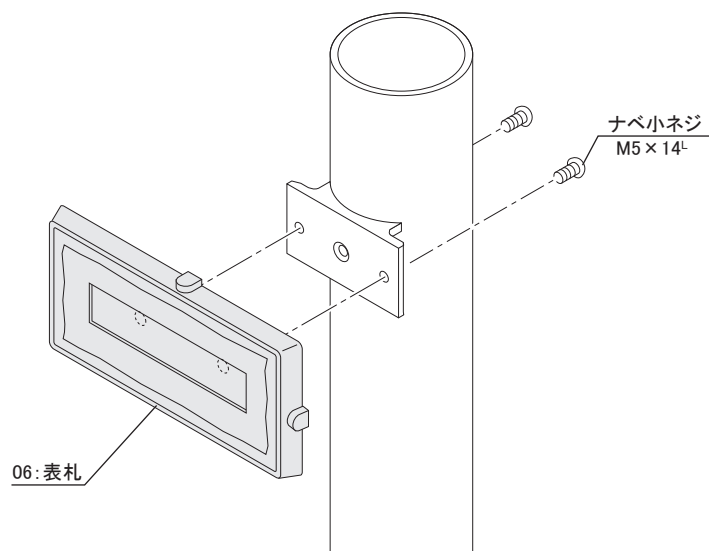
[指定品]LDA4L-G-E17/Z40E/S/W(Panasonic製)
(LED電球 E17口金/小形電球40W形相当)

 警告	●火災のおそれあり 指定以外のランプ使用禁止 ●やけどのおそれあり 点灯中や消灯直後はランプや その周りにさわらないこと	LED電球 LDA4L-G-E17/Z40E/S/W 専用
--	---	---

- ⑤ 照明器具本体に笠部を取りつけ、ネジ2本で確実に取りつける。

9 表札の取り付け(ブルーム門柱M3型)

注) 取付時ドライバーで門柱を傷付けないよう注意してください。

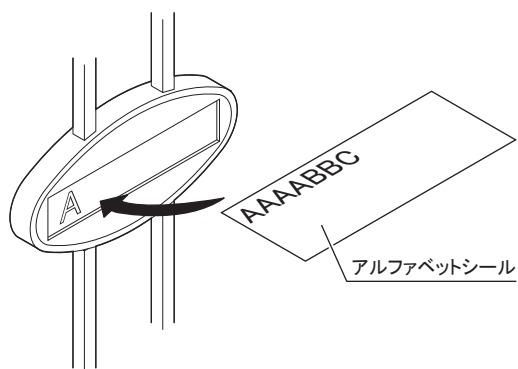


10 アルファベットシールの貼りつけ

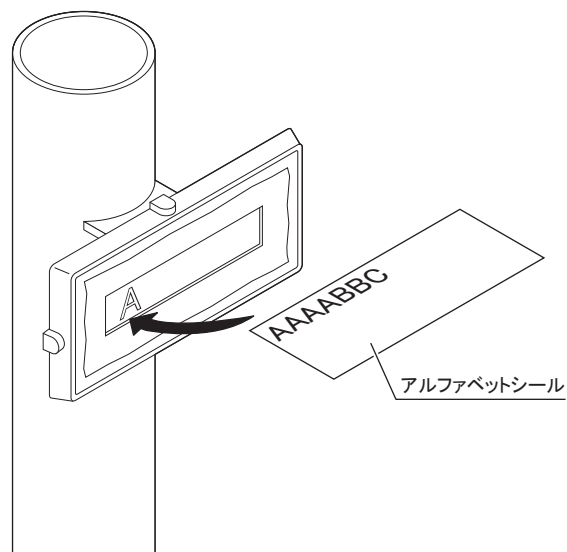
※市販品のエナメル等で文字を記入することもできます。

① アルファベットシールを貼りつけてください。

■ブルーム門柱M2型



■ブルーム門柱M3型



お客様へ…

いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. 施工者より渡されました取付・取扱説明書は大切に保管してください。
2. いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため、時々布で表面の汚れを拭きとってください。
3. お手入れは、うすめた中性洗剤を使用し、拭き取ったのち、洗剤が残らないようにしてください。
シンナー等の石油系溶剤は絶対に使用しないでください。
4. むやみにゆすったり、ポストにぶらさがったりしないでください。

●改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。



四国化成工業株式会社

'17.4改訂

No.170401-001